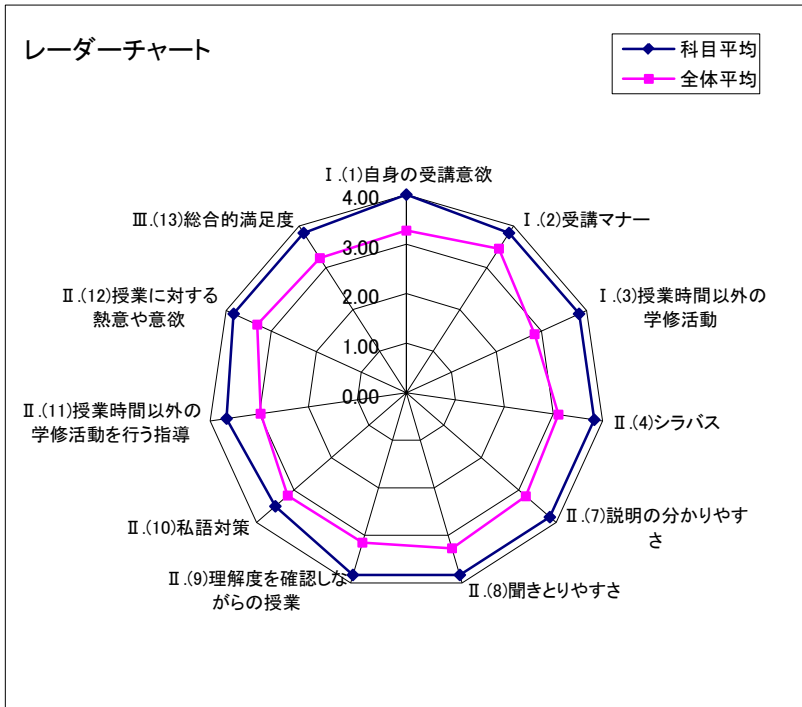
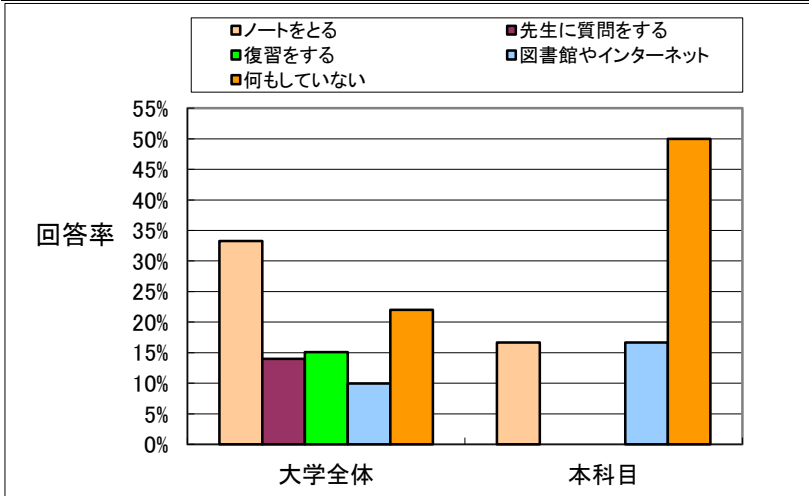


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(14) 授業を理解するための工夫	0.17	0.00	0.00	0.17	0.50



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	I.(1)	4.00	3.27
	I.(2)	3.83	3.46
	I.(3)	3.83	2.85
講義内容・方法	II.(4)	3.83	3.10
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.83	3.19
	II.(8)	3.83	3.27
	II.(9)	3.83	3.15
	II.(10)	3.50	3.17
	II.(11)	3.67	2.97
	II.(12)	3.83	3.31
	総合評価	III.(13)	3.83

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 I.(1)~(3)	3.89	3.19
講義内容・方法 II.(4)~(12)	3.76	3.17
総合評価 III.(13)	3.83	3.23

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2013年度 前期
時間割番号	5232
科目名	ITリテラシー I
教員名	

①授業計画の達成度について  
 授業の内容は、WORDの基本の習得と、それに付随した必要な検索、メールの使い方であった。実習形式の授業であり、必要に応じて個別の対応もあり、想定していた取組がじゅうぶんにできたとはいえないところがあるが、時間をかけたなりのスキルは身につけてくれたものと考えている。

②授業の進め方について  
 原則的にはテキストに沿って進めた。各課題について書画カメラや、教員用PC画面を提示し、説明を加え、学生の進行状況も踏まえながら取り組んだ。また、操作に関する個別の質問には、できるだけ丁寧に対応した。課題が終わるごとに、サーバー上の提出箱に提出させた。最後の授業では、半期の授業で身に着けた、WORDの習得状況をチェックする課題も実施した。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について  
 単位取得ができたとしても、半期の本授業での目標とするスキルがじゅうぶんついたとは必ずしも言えないと考えている。学生のペースに少し合わせ過ぎたかもしれず、もう少し自助努力を促した方が、学生自身のPCスキルの向上につながったかもしれない。